

お話を交えた、 アットホームなコンサート。

○小田直弥+今田匡彦(ピアノ連弾)

M. ラヴェル：《マ・メール・ロア》眠りの森の美女のパヴァーヌ, 親指小僧,
女王の陶器人形レドネット, 美女と野獣の対話, 妖精の園

○千葉文奈(ピアノ)

R. ラヴェル：《クーブランの墓》より プレリュード, フーガ, トッカータ

○前田一明(ヴァイオリン)+今田匡彦(ピアノ)

L. プーランジェ：D' un matin de printemps 春の朝に

○宮本香織(ピアノ)

E. シャブリエ：《絵画的小品》より 8. 即興曲
F. プーランク：間奏曲 変イ長調

○今田匡彦(作曲)

Homage to C.T.P for Contrabass, Piano and Glass

木村裕樹(コントラバス)

今田匡彦(ピアノ)

高橋憲人(グラス)

— チケット

入場料無料 先着 50 名様
※事前予約制

— 予約方法

件名に「Mostly concert Op. 15」とし、
お名前、電話番号、希望枚数を記載の上、
E-mail にてご予約ください。

— 予約・問合せ NPO harappa

電話 0172-31-0195

e-mail. post@harappa-h.org

※演目・出演者は変更する場合があります。

Mostly Concert Op.15

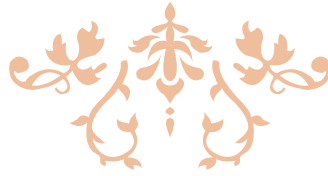
モーストリー・コンサート
オーパス15

2023. 3.29(Wed) 開場18:00 開演18:30 弘前市立百石町展示館

主催/NPO harappa 共催/弘前大学教育学部音楽教育講座、NPO harappa百石町展示館指定事業実施委員会

“モーストリー・コンサート”

それは、お話を交えた
アットホームなコンサート。



小田直弥

東京学芸大学大学院修了(声楽)。「コロンゴルトのタベ」(2018)、「大野徹也リサイタル」(2019, 2021)、「新作歌曲の会」(2017-2021)等、アンサンブル・ピアニストとして東京を中心に活動を行う。教育活動では、ヤマハ株式会社によるエジプトでの日本型音楽教育導入プロジェクトに参加(文部科学省「EDU-Port ニッポン」パイロット事業)。著書に『きかんしゃトーマスでつなげる非認知能力子育てブック』(共著, 東京書籍)がある。現在、弘前大学教育学部助教(ピアノ研究室), 東京学芸大子ども未来研究所学術フェロー。



今田匡彦

国立音楽大学卒業後カナダ政府招聘留学。サイモン・フレーザー大学大学院修士課程、プリティッシュ・コロンビア大学大学院博士課程修了(哲学博士)。英国ロンドンのローハンブトン大学博士研究員を経て現在弘前大学教育学部、大学院人文社会科学部研究科、大学院地域社会研究科教授。著書に『哲学音楽論：音楽教育とサウンドスケープ』(単著, 恒星社厚生閣)、『Creativity in Music Education』(共著, Springer)、『The Oxford Handbook of Philosophy in Music Education』(共著, Oxford University Press)、『音さがしの本：リトル・サウンド・エデュケーション』(R. マリー・シェーファーとの共著, 春秋社)などがある。



千葉文奈

弘前大学教育学部生涯教育課程芸術文化専攻卒業。同大学院教育学研究科学校教育専攻教科実践コース音楽教育領域修了。修士論文ではジョン・ケージによる〈プリペアド・ピアノ〉の学校音楽教育への導入について研究した。ピアノを前田美樹氏, 浅野清氏に師事。



前田一明

弘前大学教育学部生涯教育課程芸術文化専攻卒業, 同大学院教育学研究科修士課程, 同大学院地域社会研究科後期博士課程修了(学術博士)。現在, 青森中央短期大学幼児保育学科助教。国内のみならず香港, 韓国, マレーシアの学会で音楽と言語の関係性についての研究発表を行う。主な論文に「〈小さな音楽〉の実践的探究」(共著『音楽教育学』第47巻2号)などがある。ヴァイオリンを渋谷由美子氏に師事。



宮本香織

お茶の水女子大学芸術・表現行動学科卒業, 同大学大学院修了。浅野清氏, 小坂圭太氏他に師事。2007年ウィーン国立音楽大学夏季セミナー, 2017年フランス・スコラカントゥルム教授ピリー・エイディ氏特別レッスンにてディプロマ取得。これまでにピティナ・ピアノコンペティション全国大会, 東北青少年音楽コンクール本選等で入賞。青森県立美術館アレコホール他でリサイタルを開催。お茶の水女子大研究補佐を経て, 現在, 弘前大学教育学部非常勤講師。東北青少年音楽コンクール優秀指導者賞, グレンツェンピアノコンクール指導者賞受賞。



高橋憲人

弘前大学教育学部生涯教育課程芸術文化専攻卒業, 同大学院教育学研究科修士課程, 同大学院地域社会研究科後期博士課程修了(博士(学術))。芸術学, 生態芸術論を専門とする。現在, 弘前大学人文社会科学部研究機関研究員, 同大学院地域社会研究科客員研究員, 津軽漆連代表。著書に『環境が芸術になるとき：肌理の芸術論』(単著, 2022, 春秋社)、『Drawing Tube vol.01 Archive』(共著, 2017, Drawing Tube)、『大学的青森ガイドーこだわりの歩き方』(分担執筆, 2019, 昭和堂)がある。



木村裕樹

コントラバスを安川大樹氏に師事。

Mostly Concert Op.15

弘前市立百石町展示館 2023年3月29日(水) 開場 18:00 / 開演 18:30

入場料無料(先着50名様、事前予約制)

件名に「Mostly Concert Op.15」とし、お名前、電話番号、希望枚数を記載の上、メールにてご予約ください。

予約・問合せ：NPO harappa 電話 0172-31-0195 e-mail. post@harappa-h.org